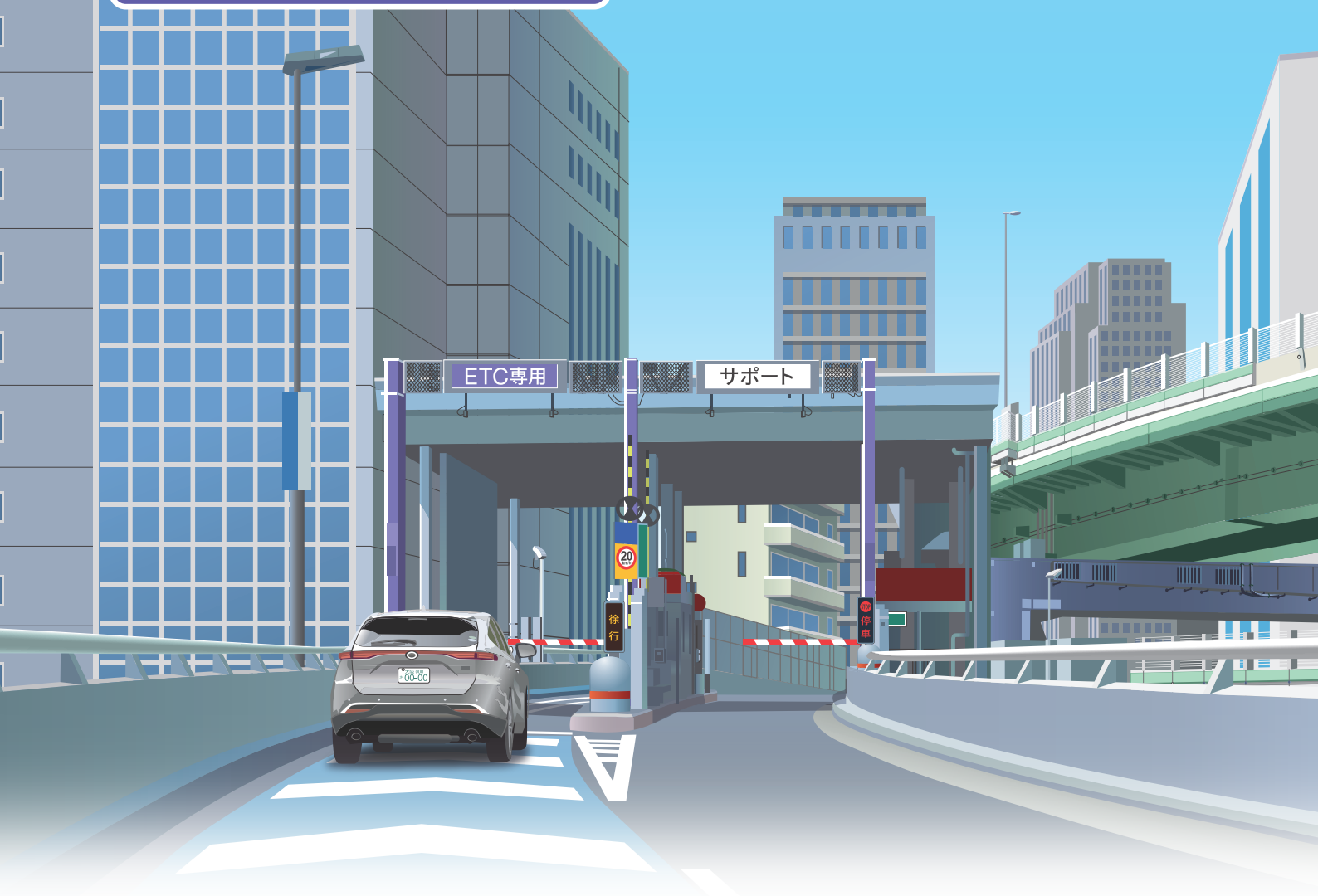
阪神高速
先進の道路サービスへ

阪神高速の料金所が ETC専用 に変わります。



2022年5月27日(金)から5か所

ご注意ください

ETC専用料金所は、ETC車でのご利用をお願いします。
現金でご利用のお客さまは、ETC専用ではない他の料金所をご利用ください。

阪神高速の料金所が ETC専用 に変わります。

阪神高速のETC専用に向けた流れ

阪神高速では、2022年5月27日（金）に5か所の料金所をETC専用とし、2025年度までに約8割（約110か所）まで順次拡大していく予定です。

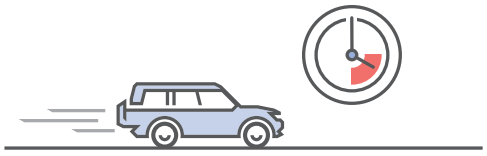
2022年5月27日 5か所の料金所 → 2025年度 約8割の料金所（約110か所） → 2030年度頃 すべての料金所

2022年5月27日（金）にETC専用となる料金所

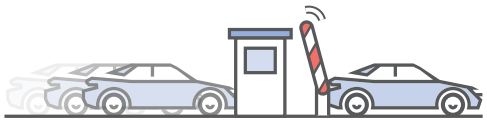
1. 2 淀川左岸線…淀川左岸舞洲
2. 4 湾岸線……高石
3. 4 湾岸線……岸和田南（南行）
4. 5 湾岸線……西宮浜
5. 5 湾岸線……甲子園浜

料金所がETC専用になると…

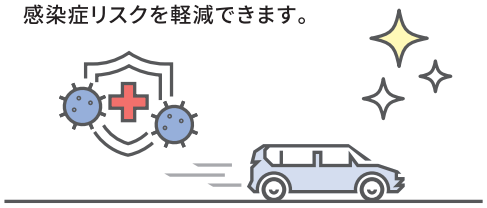
- 空いている時間帯や経路の割引など、柔軟な料金設定が容易になり、混雑を緩和してお客さまの生産性向上を図ることができます。



- 人員確保が困難になる中、料金所係員がいなくても料金所の機能を維持できます。

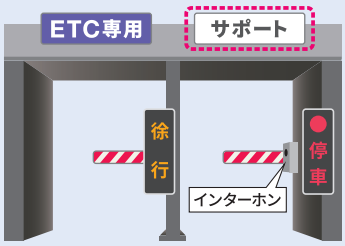


- お客さまや料金所係員の感染症リスクを軽減できます。



よくあるご質問

イメージ図



Q ETC車載器を搭載していない車両はどうすればいいの？

A ETC車載器を搭載していない車両は、ETC専用ではない他の料金所をご利用ください。なお、誤ってETC専用の料金所に入ってしまった場合は、サポート 表示のレーンにお進みいただき、インターホンにより係員の指示に従ってください。（状況により ETC サポート 表示の場合もあります）　2025年度には約8割、2030年度頃にはすべての料金所がETC専用になります。お早めの搭載をおすすめします。

お問い合わせ

阪神高速お客さまセンター

06-6576-1484

24時間（年中無休）

阪神高速のETC専用料金所に関しての詳しいご案内は、阪神高速ドライバーズサイトをご確認ください。

2022.4